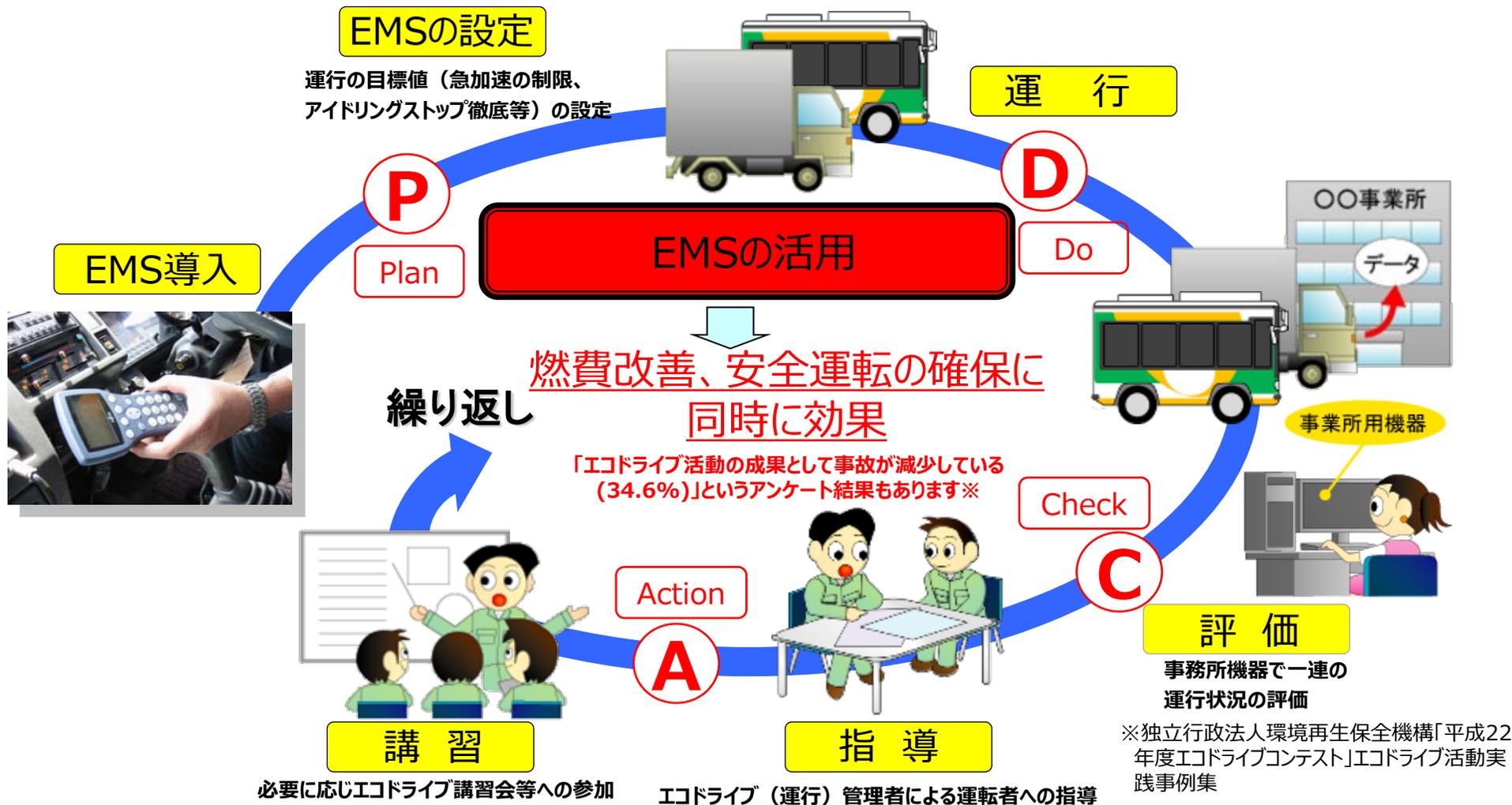


エコドライブデータ活用サポート → EMS活用によるエコドライブ・安全運転の推進

トラック、バスの運行において、**エコドライブ**を計画的・継続的に推進し、
かつ**安全運転**を確保するために**EMS***を有効に活用することが大変重要です。
エコドライブデータ活用サポートはEMSを適切に活用し、**エコドライブ・安全運転**を推進します！

※ EMS (Eco-drive Management System) : エコドライブ管理システム



※独立行政法人環境再生保全機構「平成22年度エコドライブコンテスト」エコドライブ活動実践事例集

出典 国土交通省資料を修正

エコドライブデータ活用サポートとは

運送事業者様

LEVO

P

●エコドライブ状況把握

燃費・車両情報

提出

エコドライブ状況分析

提供

D

●適切なEMS評価値取得

EMS機器閾(しきい)値

調査・提出

閾値分析

閾値提案

C

●エコドライブ管理

閾(しきい)値変更後の
月次データ

取得・提出

エコドライブ管理表作成

提案

A

●エコドライブ運転指導

EMSエコドライブレポートを
活用した運転者指導

提案

活用レポート調査

閾(しきい)値変更による適切なEMSエコドライブ評価値取得と指導レポート提案

変更前：ほとんどが95点以上、A評価

ドライバー名	12月燃費	12月EMS評価点	12月EMS評価
山田	4.22	100	A
佐藤	4.20	98	A
高橋	4.09	99	A
伊藤	3.86	97	A
佐々木	3.81	98	A
石川	3.79	99	A
太田	3.76	96	A
清水	3.72	100	A
森	3.63	100	A
小松	3.63	100	A
高野	3.57	99	A
中村	3.53	98	A
船木	3.47	97	A
渡辺	3.41	99	A
石田	3.35	96	A
内山	3.34	98	A

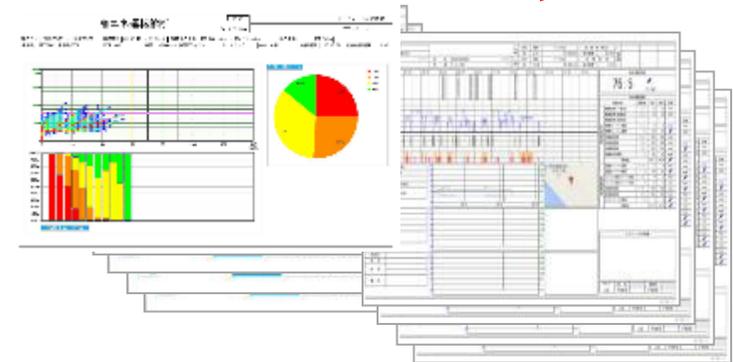
EMS閾値項目 (例)
急加速
速度超過
エンジン回転数超過
アイドリング時間
その他

見直し・変更

変更後：運転状況に応じ点数・評価にメリハリ

ドライバー名	12月燃費	12月EMS評価点	12月EMS評価
山田	4.22	98	A
佐藤	4.20	85	B
高橋	4.09	93	A
伊藤	3.86	70	C
佐々木	3.81	88	B
石川	3.79	97	A
太田	3.76	75	C
清水	3.72	95	A
森	3.63	95	A
小松	3.63	92	A
高野	3.57	86	B
中村	3.53	84	B
船木	3.47	79	C
渡辺	3.41	87	B
石田	3.35	65	D
内山	3.34	71	C

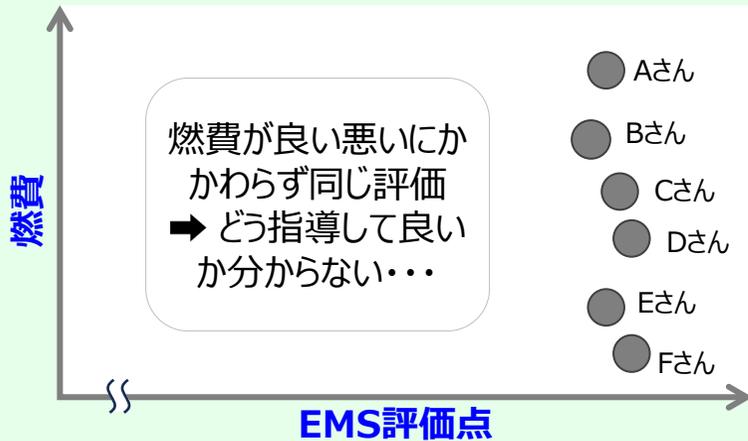
①エコドライブ運転に差があってもEMS閾(しきい)値が適切でない場合、EMS評価がほとんどのドライバーで95点以上・評価Aとなり、ドライバー指導ができない場合があります。適切な閾値に変更することで、適正なEMS評価点が取得でき、EMS評価を正しくドライバー評価・指導に活用できるようになります



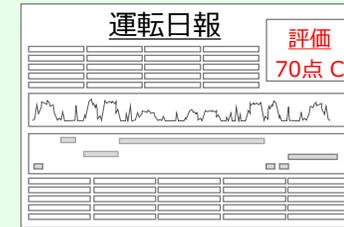
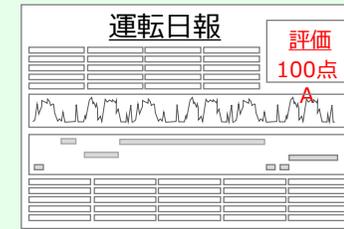
②導入しているEMSシステムで作成できる帳票から適切なエコドライブ評価・指導レポートを選定し提案

エコドライブ活用サポートの流れ

現状：燃費と評価に相関が無い状況

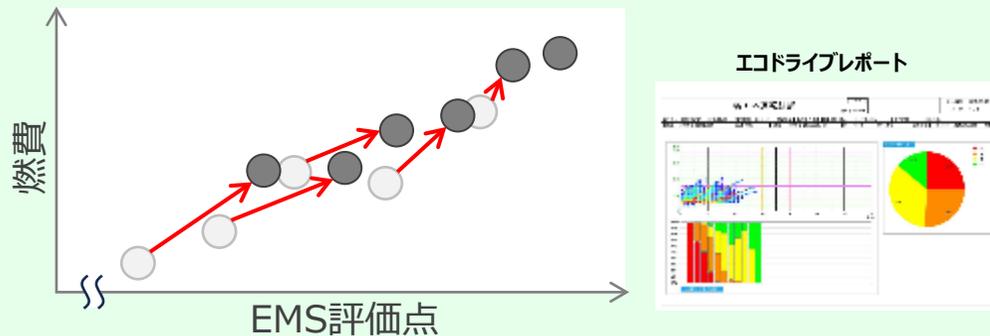


エコドライブ目標に沿ったEMS閾値の分析・提案と評価点取得



車両仕様/走行条件を加味

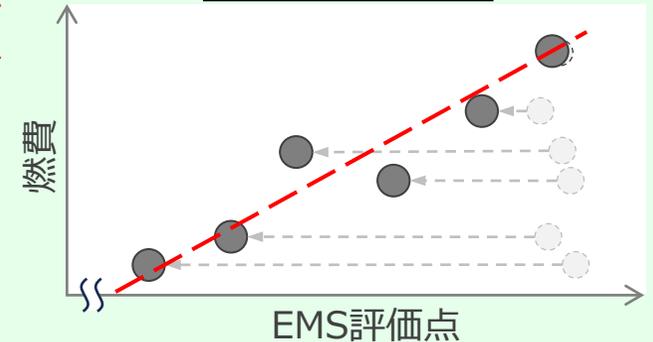
燃費と評価指導に相関を持った運用



適切かつ効果的な評価・指導による燃費向上

適切なエコドライブ評価・指導レポートの活用

エコドライブ管理表



燃費に応じた適切な評価点

- LEVOリースで車両・EMSを導入されるトラック・バス事業者様は1回は実用サポートとして無料となります
- それ以外の事業者様は保有台数規模・現状のエコドライブ管理状況等を考慮した上で価格決定します